躍進の永遠の目標
価値ある「安心・空間・環境」を創造する

主な内容

2面 外壁を紫外線から守るUVプロテクトクリヤー
3面 性能リフォームへの関心は高まるばかり
4面 アフター、管理・施工の確かさで10年の延長保証

発行所
埼玉県さいたま市
見沼区中川106-1
TEL048・688・3388
FAX048・680・7615
株式会社 躍進
編集・発行人
笠井 輝夫
頒価：210円（送料込み）

「SS-ダンパー」で地震の周期をはずした建物にしよう！

本誌既報一一六号（平成二十四年八月一日号）四面におきまして、地震と建物の間に発生する共振現象と、それを防ぐ木造住宅用制震装置『SS-ダンパー』の性能に関する記事を掲載したところ、大きな反響をいただきました。そのなかで、「共振現象をもう少し詳しく説明してほしい」というお声を多数お寄せいただきましたので、改めて共振と『SS-ダンパー』の有用性をご説明させていただきます。

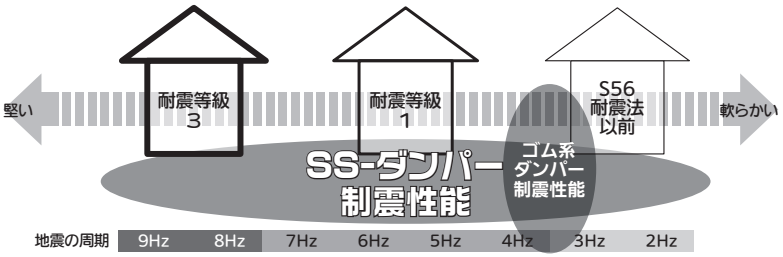
●地震の振動周波数に住宅固有の振動数を近づけない

住宅などの構造物は、地震など外からの力によって変形すると、元に戻ろうとして逆方向に変形します。これが繰り返されることで家は揺れている状態になるのです。

この揺れは構造物ごとに異なる固有の周期、すなわち固有振動数があり、地震の振動周波数が住宅の揺れの周期に近づくにつれて揺れは急激に大きくなります。これが共振現象であり、ピーク時には想像もできない力が働き、倒壊に至るのです。

しかし、『SS-ダンパー』を設置することで、地震の振動周波数をはずした建物となり、地震の揺れの影響を受けないようになるのです。

『SS-ダンパー』登録店の問い合わせは躍進までお気軽に。



共振が発生すると、建物を破壊するような力が発生する。

あらゆる周波数の地震波に対して 共振させない『SS-ダンパー』

羅針盤

(株)躍進 代表取締役 笠井輝夫

「勝算無きは戦うなかれ」とは孫子の兵法の原則の一つです。ビジネスの世界で、「あたってくだけろ」だけでは必ず行き詰るときがあります。まずは、確かな見通しを立ててから行動を起こさなければなりません。

これに関連して、孫子には、「迂（う）をもって直（ちょく）となす」という言葉があります。迂とは遠回りすること、直は文字通り直球勝負で、物事を進めるときは、性急にあたらず遠回りすることも必要だということです。ビジネスにおいて、物事を闇雲に進めれば、まとまる話もまとまらないことがあります。状況をしっかり把握して、急がば回れと周囲から柔軟に対応することも必要なのです。

こうした考えを身に付けるには、まず自分らしくあることです。それは、自分以上に見せる必要がないということです。周囲の目に振り回されることなく、ありのままの自分を受け入れることなのです。

そして、何でも良いから一つ「これだけは人には負けない」というものを見つけることが大事です。それは、自分が持っているすべての情熱を傾け、求め続けることで得られるのです。だからといって、苦労して掴み取ったものに固執してはいけません。それは自分から壁を作ることなのです。

物事にあたるとき、失敗することもあるでしょう。そのときは自分をみつめて反省すればいいことです。そこで、考えに考え抜いてこそ、本当の自信が生まれるのです。

そして、決して諦めないことです。チャンスは必ず訪れます。物事を心の底から達成したいと思えば必ずチャンスを掴むことができます。

時はあっという間に過ぎてしまいます。その間に挑戦することをためらっている暇はないのです。やりたいと思っているだけでは価値は生み出されません。やるからこそ価値が生み出されるのです。

そして、何が大切なのかをしっかり見極めなければなりません。その上で、自分は本当に何がしたいのか、どの様な方向に進むのか、腹を決めた明確な目標を掲げる事が肝心です。後は実行力、即ち行動あるのみです。

人生は一度しかありません。自分自身を変えたいと思うのなら今しかありません。さ～希望に燃えて、自己変革しよう、自分らしく生きよう、そして、自分らしく輝いて行きましょう。

家の肌「外壁」を紫外線から守る

足場パックの新商品

高意匠サイディングボード用セラミック系外壁保護クリヤー

UVプロテクトクリヤー

躍進のリフォーム総合提案「足場パック」のオータムキャンペーンもいよいよ大詰めです。

この時期、メインとなる施工は塗装工事ですが、家のお肌である外壁を紫外線から守る高意匠サイディングボード用セラミック系外壁保護クリヤー『UVプロテクトクリヤー』をご案内いたします。

外壁を丈夫に美しく保つ

紫外線は、私たちの皮膚に悪影響を及ぼすのと同様に、高意匠サイディングボードの塗膜組織を破壊します。そのため、一般的な塗装では紫外線が塗膜を透過し、塗装面を浸食、ひび割れや雨ジミの原因になります。

しかし、UVプロテクトクリヤーでは紫外線吸収材の働きにより、サイディングボードの既存塗膜の色あせや劣化を長期間保護します。

セラミック系樹脂を使用し、緻密で強力に結合した分子構造と紫外線吸収剤の働きで、外壁の劣化を長期間おさえます。

表面は超親水性塗膜で、UVプロテクトクリヤーを施した外壁なら、表面に付着した汚れを、雨が浮かせて流すことができます。

さらに、防かび・防藻性があり、イヤなかび菌や藻の発生を長期間にわたり抑制することができます。それらの性能により、家の外観を長期間清潔に、美しく保つことができます。

UVプロテクトクリヤーのお問い合わせは躍進までお気軽に。

紫外線（UltraViolet）とは…

一般に紫外線とは地球上に降り注ぐ太陽光線の一種で、目でみることの出来ない電磁波のことです。

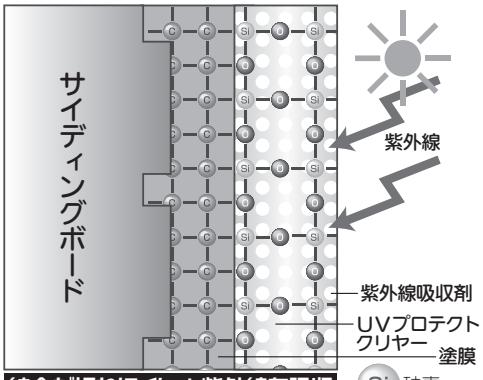
地球上に到達する太陽光線は波長の長さにより、紫外線、赤外線、可視光線などにわけることができます。なかでも紫外線は波長の短いエネルギーの高い電磁波です。

紫外線は波長の長さにより、UVA（紫外線A波）、UVB（紫外線B波）、UVC（紫外線C波）、に分けられます。UVCは大気に阻まれ地上に届くことはありません。ですからUVAとUVBが日常意識することなく浴びている紫外線ということになります。

この紫外線が私たちの皮膚に悪影響を及ぼすのと同様に塗膜組織を破壊します。

仕上げ見本　以下のツヤからお選びいただけます。

■UVプロテクトクリヤーの場合

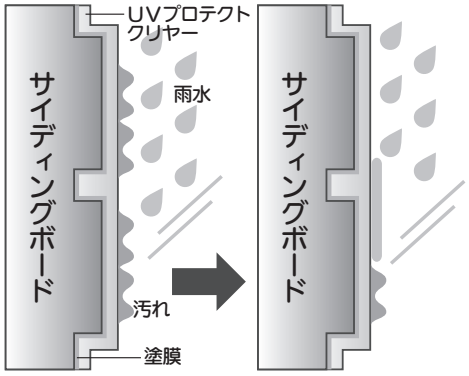


結合が切れにくい＋紫外線を吸収

硅素（Si）と酸素（O）の強力な結合のため紫外線での劣化はほとんどありません。紫外線吸収剤の働きで、外壁塗装の色落ち、色あせを防ぎます。

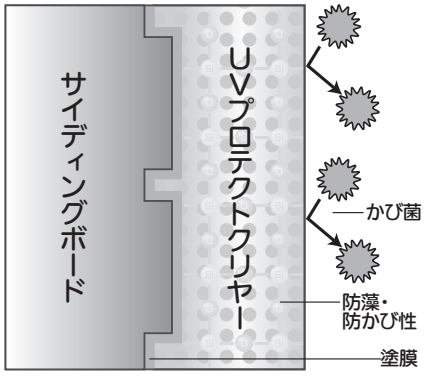
Si 硅素
O 酸素
C 炭素

■雨で汚れが浮き上がり、流れます



★汚れの下に雨水が入り込み、汚れを浮き上がらせ、そのまま流し落とすことができます。

■防藻・防かび性



★かび菌をバリア。イヤな藻の発生も防ぎます。

再活と「ビル守り」はおまかせください。

再生・活用

不動産の資産価値を高めるための総合プロデュースを担う「コラボレーションシステム」

設計事業	設計　商業施設・プロデュース　インテリアコーディネーター
不動産事業	不動産売買・仲介・リニューアル（プランニング・施工）　不動産再活（再生・活用） コンサルティング業務（資産価値の最大化、相続対策、資産運用、事業承継対策、M&A、住宅ローンアドバイザー、不動産管理） ファイナンシャルプランニング
提携先	弁護士、公認会計士、税理士、司法書士、ファイナンシャルプランナー（CFP、AFP）

株式会社 ヤクシンジャパン
〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1
TEL048-688-6111 FAX048-680-7615

ニュース・新製品・政策・経営・インフォメーション

性能リフォームへの関心は高まるばかり

パナソニックエコ調べ

性能向上リフォームに対する関心が高まっているようです。

パナソニック（大阪府門真市）エコソリューションズ社が二〇一二年七月から九月末までに実施した、投票形式のリフォーム調査の結果、「断熱」「耐震」といった住宅自体の性能を高めるリフォームが一位となりました。

「これからも夫婦で仲良く暮らすためにしたいリフォームは？」という一〇個の選択肢から二つを選ぶ投票形式の設問で、第一位になったのは、夏涼しく、冬暖かい「断熱リフォーム」や地震に備えた「耐震補強リフォーム」でした。

第二位は、スムーズな導線で料理がテキパキはかどる「キッチンリフォーム」、第三位は、たっぷり発電する太陽光発電システムやいざというときにも安心の蓄電池などの「エネルギーリフォーム」でした。上位三位までで約五〇%を占めました。

同社では、今回の結果を受け、夫婦仲良く暮らすためのキッチンリフォーム、電気を創ってかしこく使うエネルギーリフォームに焦点をあて、キャンペーンを継続展開していくとしています。

●地域型住宅ブランド化事業 第2回募集を開始

国土交通省は十月十六日、中小工務店の長期優良住宅建設に対して補助をする「地域型住宅ブランド化事業」の第二回グループ募集を開始しました。十一月十二日まで受け付けます。

第一回のグループ募集で採択を受けたグループは応募できません。不採択グループは応募可能。東日本大震災の復興など、特に重要な政策課題の実現に効果が期待できる取り組みを優先的に取り扱うとしています。

●ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業、二次公募 二二九件が決定

環境共創イニシアチブ（SII）で構成するゼロ・エネルギー化推進室は十月十八日、経済産業省予算の事業として実施している「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス支援事業」の二次公募（八月十七日～九月四日募集分）の結果を発表しました。今回の決定事業者は一二九件で、予算の総額は約一・九億円です。

応募数は一三六件でした。SII内に設置した審査委員会が、エネルギー消費削減率、モデル性（断熱性能）などを評価して選びました。

今回の採択分の事業による省エネルギー効果は、原油換算で約二八三kℓ／年の見込みです。

●国交省、危険密集市街地の調査結果を公表

国土交通省は十月十二日、地震の際に火事が発生したり、避難が難しいなどの危険な密集市街地の調査結果を公表しました。全国の市区町村を対象に二〇一二年三月一日時点の状況を調べたもので、大阪府や東京都など大都市を中心に、全国で一九七地区五七四五haが危険な市街地とされました。

都道府県別でもっとも多かったのは大阪府で一地区二二四八haが危険な市街地とされました。二番目に多かったのは東京都で、一一三地区一六八三haでした。この二府都で約三分の二を占めていました。

国は住生活基本計画で、こうした危険な密集市街地を二〇二〇年度までに概ね解消するとの目標を定めています。

●低炭素建築物へのインセンティブ案を公表

国土交通省は、都市低炭素化促進法の政省令案を公表しました。低炭素建築物認定制度のインセンティブのひとつである、容積率を緩和する特例については、延べ床面積の二〇分の一を限度に容積率の算定に算入しないこととします。十一月下旬から十二月上旬に公布・施行の予定。十一月八日まで一般からの意見を募集しています。

※都市低炭素化促進法は、CO_2の排出を抑制する建物を低炭素建築物として認定し、インセンティブを与えることなどで、都市の低炭素化を進めることを狙いとした法律です。

妻の86%が「2.5世帯住宅はアリ」

マーケティング・リサーチのアイシェア（東京都渋谷区）は、最近注目を集めている「2.5世帯住宅」について、そうした世帯に住む際につらい立場となるであろう「妻」にフォーカスしたインターネット調査を実施しました。対象は既婚で小学生以下の子をもつ20～45歳の女性431人。

「2.5世帯住宅」とは、子世帯と親世帯に加え（子世帯の）独身の兄弟姉妹が一緒に暮らす世帯のことで、典型的なパターンとして考えられるのは、夫の親＋夫の独身の姉と一緒に同居する暮らしを指します。2.5世帯住宅を購入する可能性がない対象者を省くため、「住宅購入意向あり」「夫の父親か母親いずれかが健在」「夫に独身の姉がいる」「夫の親との同居（生活空間を分けたものを含む）を検討してもいい」に該当する人を条件としました。

まず、2.5世帯住宅で夫の親と夫の独身の姉と同居することについてどう思うかを聞いたところ、「条件によっては、検討してもいいと思う」のいわゆるアリ派は86.1%（「検討してみてもいいと思う」42.5%、「条件によっては少し検討してみてもいいと思う」43.7%の合計）にのぼり、「条件によらず検討したくない」13.9%のナシ派を大きく上回りました。

PVモジュールの性能証明に「UL-JP」マーク

米国の製品安全試験・認証機関のUL Inc.の日本法人・UL Japan（三重県伊勢市）は、日本独自の認証マーク「UL-JP」を発表しました。同機関が行う各種認証試験で適合性が証明された製品には、このマークを貼付して販売されます。

既に、住宅用太陽光発電（PV）モジュールの安全および性能試験に適用されることが決まっており、JIS規格に基づいた認証試験を受けて適合性が証明されるとUL-JPマークを貼付します。マークのあるPVモジュールは、太陽光発電普及拡大センターの「住宅用太陽光発電導入支援補助金」の対象製品であることや、「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」におけるPVモジュールの安全性・性能を担保する証明となります。認証有効期間は10年。

今後その他のエネルギー関連製品にも拡大し、購入者にとって信頼と安心のマークとなるよう、認知を高めていく考えです。

躍進のFRP防水工事、木材保存工事は アフター体制、管理・施工の確かさで 最長10年の延長保証が出せる！

防水一〇年、木材保存（防蟻）五年の保証終了のお客さまに 点検・施工・延長保証を実施中！

躍進は保証期間を終了したお施主さまに、点検・施工・延長保証（最長一〇年）を実施しております。

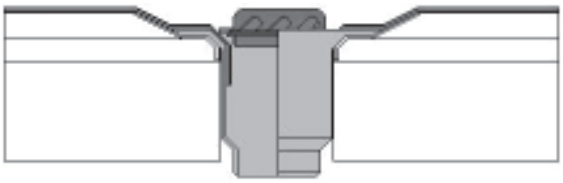
これは、アフター体制、管理・施工の確かさを有しているからこそ、信用を築くことができ、延長保証につながるのです。

躍進は埼玉県内で年間二五〇〇件以上の防水工事を手がけていますが、木造住宅のベランダ・バルコニーにおけるFRP（ガラスマット二層）のFRP防水が主体です。

点検・施工におけるポイントとして**一番重要なのがドレーン周りの劣化チェックです。**

躍進では、FRP防水は、2PLYを標準施工とし、ドレンまわりには「サンドイッチ工法」を用いることにより、ガラスマット、ドレン、ガラスマット（二層）に挟み込み、樹脂で包み込みます（下図参照）。

これにより、躯体の動きに追従して破断、ひび割れ、剥離を防いでいますが、やはり最も劣化が進む箇所であることは間違いなく、点検・メンテをしなければなりません。



NPO法人日本ホームインスペクターズ協会が発表した「築十年で劣化しやすい住宅部位ランキング」（十年で手入れをしなければその後急速に悪くなる）という視点で調査）でも、第一位はやはり「バルコニー・ドレーン」でした（第二位は「壁とバルコニーなどの接合部」）。

また、サッシの下端にもシールの劣化が顕著に表れます。

ぜひ点検・施工を躍進にお任せください。

躍進では、新築だけでなく既存住宅に対する木材保存処理（防蟻）も多く手がけています。その中には、当社が手がけていないものも多く含まれており、担当施工者一人で一日六現場を点検・施工することもあります。

床下を点検すれば（特に梅雨時）、蟻道の形成だけでなく、腐朽菌の発生、汚れ・ホコリ、さらには基礎のひび割れなどを知ることになり、いち早く手を打つことができます。

耐震診断を行うと木材腐朽や蟻害が発見されますが、それに気がつかないままだと阪神淡路大震災時に見られた大惨事に見舞われるのです。

木材腐朽菌が落とし穴

落とし穴として、新築時の雨養生不足により、知らぬ間に壁内や構造材内部などに余分な水分が溜まり、シロアリ発生や腐朽菌繁殖の繁殖にいたるケースもあります。やはり床下点検による「健康診断」は、家の長持ちのための基本なのです。

シロアリには注意するのですが、意外に木材腐朽菌の怖さを見落とすようです。

木材腐朽菌は大気中の湿度が八五％以上、木材含水率が二五～一五〇％、温度が三〇℃前後で活性化します。不要な水分が腐朽菌を繁殖させ、木材の主成分であるセルロースやヘミセルロースなどを分解して、木材を多孔質に変化させ強度を下げるのです。

確かな管理・施工、アフター体制のFRP防水工事、木材保存工事は躍進におまかせください。お気軽にお電話を！

躍進では数々の商品を常時取り揃えております。

工事事業	防水　木材保存　外壁・屋根　塗装　地質調査・改良　基礎・スーパーエアドーム工法　建て方・大工　リニューアル・リフォーム　オール電化　太陽光発電
プレカット事業	プレカット　建て方　大工工事
設計事業	設計　商業施設　インテリアコーディネーター
不動産事業	不動産売買・仲介　不動産再活（再生・活用）・リニューアル（プランニング・施工）　ファイナンシャルプランニング　コンサルティング業務（目的／資産価値の最大化／相続対策／資産運用／事業承継対策／M&A／住宅ローンアドバイザー／不動産管理）

提携先
弁護士／公認会計士／税理士／司法書士／ファイナンシャルプランナー〈CFP・AFP〉

躍進 営業所の所在地
東北地区もエリアにおさめ「百年企業」としての機動力を確保！

株式会社 躍進
お気軽にお問い合わせ・ご相談下さい。
躍進 検索 をクリックして下さい。

本社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1
TEL048-688-3388 FAX048-680-7615

東京営業所 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F
TEL03-6804-2541 FAX03-6804-2542

関連会社 株式会社ヤクシンジャパン

各営業所：神奈川、埼玉、千葉、水戸、土浦、栃木、仙台
URL=http://www.yakushin.jp　E-mail=yakushin-no1@nifty.com